## キーワードでみる小・中・高の目標・指導内容の系統表③ 「読むこと」領域編

項目	小項目*	小1・2	小3・4	小5・6	中 1	中 2	中 3	高校(国語総合)
目標	読 む 能 カ	事柄の順序や場面の様子 <mark>想像を広げ</mark>	<mark>内容の中心</mark> をとらえたり <mark>段落相互の関係</mark> を考えた り	内容や要旨	内容や要旨を的確に	文章の内容や表現の仕方 に注意して	文章の展開や表現の仕方 などを評価 しながら	・* 領域ごとの目標は示
	(情報活用能力)					広い範囲から <mark>情報を集め 効果的に活用</mark> する		されていない。
	態度	<mark>楽しんで</mark> 読書	<mark>幅広く</mark> 読書	読書を通して <mark>考えを広げ</mark> <mark>たり深めたり</mark>	読書を通して <mark>ものの見方</mark> <mark>や考え方を広げ</mark>	読書を <mark>生活に役立て</mark>	読書を通して <mark>自己を向上</mark>	
音	読	語 <mark>のまとまり</mark> や <mark>言葉の響き</mark> き <mark>音読</mark> する	<mark>内容の中心</mark> や <mark>場面の様子</mark> 音読する	<mark>自分の思いや考え</mark> <mark>音読や朗読</mark> をする	文脈の中における語句の	抽象的な概念を表す語句	文脈の中における <mark>語句の</mark> 効果的な使い方など	<mark>文章の内容や形態に応じ</mark> た表現の特色 に注意して 読むこと。
効果的な読み方				<mark>本や文章を比べて読む</mark> な ど <mark>効果的な読み方</mark>	<mark>意味</mark>	や心情を表す語句	表現上の工夫	
章の解釈説明的な文	解釈の視点	時間的な順序や事柄の順 <mark>序</mark>	中心となる語や文	内容 要旨 事実と感想,意見などと の関係	文章の中心的な部分と付 加的な部分 事実と意見	文章全体と部分との関係、例示や描写の効果	文章の論理の展開の仕方	文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、 必要に応じて <mark>要約や詳述</mark> をしたりすること。
	内 容 の 理 解 自 分 の 意 見	内容の大体	段落相互の関係や事実と 意見との関係	自分の考えを明確に	要約 要旨	内容の理解	内容の理解	
章の解釈	解釈の視点	<mark>場面の様子</mark> 登場人物の行動を中心に 文章の中の <mark>大事な言葉や</mark> 文	場面の移り変わり 登場人物の性格や気持ち の変化、情景など	登場人物の相互関係や心 情、場面についての描写	場面の展開や登場人物な どの描写	<mark>例示や描写の効果</mark> <mark>登場人物の言動の意味</mark> な ど	場面や登場人物の設定の 仕方	文章に描かれた <mark>人物,情</mark> <mark>景,心情</mark> などを表現に即 して
	内 容 の 理 解 自 分 の 意 見	<mark>想像を広げ</mark> ながら <mark>書き抜く</mark>	<mark>叙述を基に想像</mark> して読む	<mark>優れた叙述</mark> について自分 の考えをまとめる	<mark>内容の理解</mark> に役立てる	内容の理解に役立てる	内容の理解に役立てる	読 <mark>み味わう</mark>
自分の考えの形成及び交流	形成の視点	文章の内容と自分の経験 とを結び付けて,	文章を読んで考えたこと 目的や必要に応じて、文 章の要点や細かい点	本や文章を読んで考えたこと	①文章の構成や展開,表 現の特徴 ②文章に表れているもの の見方や考え方をとら え	①文章の構成や展開,表現の仕方 ②文章に表れているものの見方や考え方	①構成や展開、表現の仕方 ②文章を読んで <mark>人間、社会自然など</mark>	<mark>文章の構成や展開</mark> を確か め, <mark>内容や表現の仕方</mark> に ついて
	自 分 の 考 え 見方・考え方	<mark>自分の思いや考え</mark> をまと め	文章などを <mark>引用したり要</mark> <mark>約したり</mark>		<ul><li>①自分の考えをもつ</li><li>②自分のものの見方や考え方</li></ul>	<ul><li>①根拠を明確にして自分の考えをまとめる</li><li>②知識や体験と関連付けて自分の考えをもつ</li></ul>	①文章を読み比べ して 評価 ② <mark>自分の意見</mark> をもつ	<mark>評価</mark> したり, <mark>書き手の意</mark> 図 <mark>をとらえ</mark> たりする
	交 流	文章の内容と自分の経験 とを結び付けて、自分の 思いや考えをまとめ、発 表し合う	文章を読んで考えたこと を発表し合い,	本や文章を読んで考えた ことを発表し合い,				
	交流のねらい		<mark>一人一人の感じ方につい</mark> <mark>て違い</mark> のあることに気付 く	自分の考えを広げたり深 めたりする				
目的に応え	目 的	楽しんだり知識を得たり するために	目的に応じて	目的に応じて	目的に応じて		目的に応じて	
	読 書 の 対 象 情報収集対象	<mark>本や文章</mark> を選んで読む	<mark>いろいろな本や文章</mark> を選 んで読む	<mark>複数の本や文章</mark> などを選 んで <mark>比べて読む</mark>	<mark>本や文章</mark> などから	多様な方法で選んだ本や 文章などから	<mark>本や文章</mark> などを読み	<mark>幅広く本や文章</mark> を読み
じ た 読	情報活用				<mark>必要な情報を集めるため</mark> <mark>の方法</mark> を身に付け、必要 な情報を読み取る	<b>適切な情報</b> を得て,自分 の考えをまとめる	知識を広げたり, 自分の考えを深めたりする	情報を得て用いたり、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしたりする

- \* 1 「読むこと」領域は、指導事項が小中校で完全に統一されていないため、中学校と高等学校は小学校の指導事項の項目を基に作成しています。
- \*2 指導内容の小項目については、学習指導要領や解説に明記されている項目ではありません。系統を細かく見るために、分析の視点として便宜上分けたものですので、留意してください。